

## 第24回 RIDCマンスリー研究セミナー

# 幼子イエスをみる? さわる?

スピーカー

岡山大学文明動態学研究所 客員研究員

川本 直美

日時

2023年6月14日(水)

12:00~13:00

場所

オンライン開催



発表者はこれまで、メキシコ西部ミチョアカン州の一村落において、100年以上前から村に祀られている幼子イエス像に関する調査をしてきました。カトリックにおいて聖像とは、イエス・キリスト、聖母マリア、諸聖人を表象するモノで、信徒にとって重要なのは像が表象する存在です。しかし村で過ごしていると、教義や儀礼(ミサ)はもとより、聖像を日常的に世話するという、いわば制度化されていない信仰行為もまた信徒にとって重要な営みであることに気づきました。そこで本発表では、抽象的な神ではなく、像というモノに具現化された幼子イエスを世話するなかで現れる、「みる」「さわる」という行為を通じてどのような関係を像と人々が取り結んでいるのかを明らかにします。

お申し込み先 <https://forms.gle/5Loqt88rtXLvGWwBA>

お申し込み締め切り 6月13日 12:00

お問い合わせ先 文明動態学研究所 [ridc@okayama-u.ac.jp](mailto:ridc@okayama-u.ac.jp)



\*オンライン開催のため、ご参加希望の方は事前申し込みをお願いします。折り返し、参加用URLをお送りします。